

経理・財務スタッフ、事業管理スタッフのための 外国為替と為替リスク管理の基本と実務

- 日 時 2016年12月9日(金) 13:30~17:00
- 会 場 東京・麹町 企業研究会『セミナールーム』
- 講 師 大田 研一氏 元 山口大学大学院 技術経営研究科教授 元 日本電気(株)財務部長
(社)日本CFO協会 主任研究委員

1971年、一橋大学社会学部卒業。同年日本電気(株)入社。NECアメリカ出向、NECインダストリーズ出向など、通算で12年間の海外駐在を経て、日本電気(株)財務部長、財務主席主幹を歴任し、2000年退社、ドイツ証券東京支店投資銀行本部マネージング・ディレクター、ベンチャー企業、戦略コンサルタント会社ディレクター等を経て2005年から2007年まで山口大学大学院技術経営研究科教授、2005年より2010年まで(株)アコーディア・ゴルフの監査役及び取締役常務執行役員。現在、日本CFO協会 主任研究委員、大学兼任講師、企業の社外取締役他、財務コンサルタントとして活躍 各種団体等でのセミナー実績多数。企業研究会『グローバル財務戦略研究会』代表幹事 著書に『キャッシュマネジメント入門』東洋経済新報社 2013年9月 共著、『トレジャリー・マネジメント』中央経済社 2015年5月 共著 他がある。

●プログラム●

【開催に当たり — 大田講師からのメッセージ】

事業のグローバル化の波は先進企業のみならず中堅中小企業までも好むと好まざるにかかわらず、為替リスク管理に取り組みざるを得なくなっている。しかし、長年国内市場のみを相手にしてきた企業にとっては、この急激な環境変化に対応できる十分な人材育成が出来ている企業は少ない。

為替の変動が企業の業績に与える影響の大きさに比べ、取り組みについては十分な対応がなされているとは言えない。これは、外国為替の実務を経験した人材が少ないことと為替の専門知識の少ない経営陣に説得力ある説明が難しい現状から、為替差損を嫌い売上計上時にヘッジして将来の取引リスクは市場に任せる為替リスク管理が増えてきたように思える。本講座は、単なるヘッジの手法ではなくリスクへの取り組みの考え方、会計との連携、会社の見積もりレートの決め方など様々な場面で求められる為替の理解力を高めるための内容を盛り込んだ。従って経理財務スタッフだけでなくグローバル事業の先頭で為替レートの変動に苦勞されている事業部門の計画スタッフの方も対象に基礎的な知識を習得し課題の解決に助けになれば幸いである。

I. 外国為替とデリバティブ

1. 外国為替とは
 - ・並為替と逆為替
 - ・国際決済の仕組み
 - ・外国為替取引の種類
2. 外国為替相場とは
 - ・直物相場と先物相場
 - ・直先スプレッド
3. デリバティブの種類
 - フォワード/フューチャー/
オプション/スワップ

II. 為替リスク管理と手法

1. 為替リスク管理の考え方
 - リスクは変動率/為替リスク管理の目的と方針
2. 3種類の為替リスク
 - 取引リスク/換算リスク/経済リスク
3. 為替リスク管理の実際
 - 為替ポジションの把握/為替リスク管理体制
/包括予約と個別予約
4. 会計と為替リスク管理
 - 社内レート/ヘッジ会計

<質疑応答>

●参加要領●

●受講料：1名（資料代含む）

正会員	31,320円	一般	33,480円
-----	---------	----	---------

[本体価格 29,000円 本体価格 31,000円]

*会員企業一覧は以下の当会のホームページにて、ご確認ください。http://www.bri.or.jp

申込書に所定事項ご記入の上、下記担当者あて FAX または E-mailにてお送りください。受講票・会場略図・請求書をお送り致します（開催の1週間前）。

●最少催行人数に満たない場合は、中止とさせていただきますので、ご了承下さい。

●申込先

一般社団法人 企業研究会 経営管理研究グループ
 担当)居代 E-mail:ishiro@bri.or.jp
 〒102-0083 千代田区麹町 5-7-2
 TEL 03-5215-3516/FAX 03-5215-0951

161547-0609	16.12.9	外国為替と為替リスク管理	
社名			
住所	〒		
TEL	FAX		
部課 役職		フリガナ お名前	
e-mail			
部課 役職		フリガナ お名前	
e-mail			